

日程表

	第1会場	第2会場	第3会場	
8:00	5F 501 国際会議室	5F 502 会議室	5F 503 会議室	8:00
8:30				8:30
9:00	8:30～8:40 開会式 8:40～10:10 シンポジウム PEG患者さんに対する在宅医療支援、 私たちの取り組み —患者さんのQOL向上のため— 座長：嶋尾 仁・梶西ミチコ 特別発言：上野文昭			9:00
9:30				9:30
10:00	10:10～10:58 一般演題1 「PEGの適応・手技」 座長：鈴木 裕・櫻井洋一	10:10～11:06 一般演題2 「チーム・地域・在宅医療」 座長：吉野浩之・吉野すみ	10:10～10:50 要望演題2 「栄養管理・テーラーメイド栄養法」 座長：合田文則・真井睦子	10:00
10:30				10:30
11:00	11:10～11:50 施設代表者会議			11:00
11:30				11:30
12:00	12:00～12:50 ランチョンセミナー1 共催：大塚製薬工場株式会社 / イーエヌ大塚製薬株式会社 座長：有本之嗣 演者：西山順博	12:00～12:50 ランチョンセミナー2 共催：アツヴィ合同会社 座長：鈴木裕 演者：藤岡伸助・山下兼史		12:00
12:30				12:30
13:00	13:00～14:00 特別講演 演者：西谷 正（九州大学名誉教授） 座長：前川隆文（福岡大筑紫病院外科）			13:00
13:30				13:30
14:00	14:00～14:30 胃壁固定に関する調査報告 演者：鷲澤尚宏 座長：小西英幸			14:00
14:30				14:30
15:00	14:35～15:31 要望演題1 「PEG造設における私の工夫」 座長：蟹江治郎・松本敏文	14:35～15:15 一般演題3 「摂食嚥下」 座長：倉 敏郎・西山順博	14:35～15:07 一般演題5 「症例報告1」 座長：武内謙輔・前田恒宏	15:00
15:30		15:15～15:47 一般演題4 「PEGの合併症・カテーテル交換」 座長：松本雄三・日下部俊朗	15:07～15:39 一般演題6 「症例報告2」 座長：村上匡人・笠 健児朗	15:30
16:00	15:0～18:20 第6回PEGチーム医療委員会企画 1) パネルディスカッション 慢性腎不全の胃瘻患者に関わる多職種連携 座長：小川滋彦・橋本幸亜 特別発言：梶西ミチコ 2) ワークショップ PEG管理におけるチーム医療 座長：松原康美・高橋美香子 特別発言：西口幸雄 3) 特別表彰式			16:00
16:30				16:30
17:00				17:00
17:30				17:30
18:00				18:00
18:30	18:20～18:30 閉会式			18:30
19:00				19:00

プログラム

<第1会場>501国際会議室

シンポジウム

8:40~10:10

「PEG患者さんに対する在宅医療支援、私たちの取り組み 一患者さんのQOL向上のために」

座長：嶋尾 仁（国際医療福祉大学塩谷病院）

梶西ミチコ（白十字病院）

特別発言：上野 文昭（大船中央病院）

- S-1** 地域基幹病院におけるPEG患者訪問診療の取り組み
南奈良総合医療センター消化器内科（奈良県）医師 堀内 葉月
- S-2** 「今があるのは胃瘻のおかげです」
胃瘻抜去を迎え、胃瘻に対する思いを患者自身が語る
宮の森記念病院外科・消化器科（北海道）医師 真崎 茂法
- S-3** 歯科による「口から食べる」と「安らかな呼吸」の支援
原土井病院歯科/摂食・栄養支援部（福岡県）歯科医師 岩佐 康行
- S-4** 軟口蓋腫瘍術後患者の胃瘻造設前後を通して在宅訪問管理栄養士が果たした役割と造設の有用性
小川医院栄養ケアセンター（石川県）栄養士 手塚 波子

一般演題1

10:10~10:58

「PEGの適応・手技」

座長：鈴木 裕（国際医療福祉大学病院外科）

櫻井 洋一（千葉県済生会習志野病院外科）

- 1-1** 沼田利根胃瘻地域連携パスを使用しての調査～患者家族への胃瘻造設後アンケート実施～
利根中央病院（群馬県）看護師 戸丸 悟志
- 1-2** 胃瘻造設術後30日以内の死亡例の検討
大船中央病院消化器・IBDセンター（神奈川県）医師 原 真太郎
- 1-3** 進行認知症患者に対するPEG依頼に対しどう対応すべきか？－急性期一般病院の現状－
盛岡赤十字病院小児外科・緩和ケア科（岩手県）医師 畠山 元
- 1-4** 当院における5年間のPEG治療の検討
大阪市立総合医療センター（大阪府）医師 後藤 航
- 1-5** 胃壁腹壁固定に関する造設後生存率の検討
大船中央病院 消化器・IBDセンター（神奈川県）医師 吉田 篤史

1-6 大腸内視鏡併用の経皮内視鏡的胃瘻造設術症例の検討

医療法人七徳会大井病院外科（鹿児島県）医師

矢野 謙二

ランチョンセミナー1

12:00～15:50

座長：有本 之嗣（須波宗齊会病院）

L-1 大津市における在宅人工的水分・栄養補給法（artificial hydration and nutrition:AHN）の変遷

医療法人西山医院

西山 順博

共催：大塚製薬工場株式会社/
イーエヌ大塚製薬株式会社

特別講演

13:00～14:00

座長：前川 隆文（福岡大学筑紫病院外科）

世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と神社・古墳

海の道むなかた館長/九州大学名誉教授

西谷 正

胃壁固定に関する調査委員会報告

14:00～14:30

座長：小西 英幸（京都府立医科大学附属病院消化器内科）

PEGにおける胃壁腹壁固定の全国アンケート調査

東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター

鷺澤 尚宏

要望演題1

14:35～15:31

「PEG造設における私の工夫」

座長：蟹江 治郎（ふきあげ内科胃腸科クリニック内科）

松本 敏文（国立病院機構別府医療センター外科）

Y1-1 経皮内視鏡的胃瘻造設術 ～当院の工夫～

社会医療法人森山医会森山記念病院（東京都）医師

本橋 英明

Y1-2 小児のPEG造設 ～これまでの経験から～

社会福祉法人明世会信愛医療療育センター（愛知県）医師

草間 龍一

Y1-3 当院におけるPEG造設困難例に対する消化管瘻の工夫

JA岐阜厚生連西美濃厚生病院（岐阜県）医師

西脇 伸二

Y1-4 PEG造設時の鎮静に伴う低酸素血症の危険因子とリスクマネジメント

宮の森記念病院外科・消化器科（北海道）医師

真崎 茂法

- Y1-5 著明な結腸ガス貯留によるPEG造設困難例に対する工夫：大腸内視鏡併用PEG造設の方法と成績
島根大学医学部内科学第二（島根県）医師 川島 耕作
- Y1-6 Coaxial式イントロデューサーキットを使用した胃瘻造設ー各種胃瘻デバイスの使用経験ー
JA北海道厚生連帯広厚生病院 消化器内科（北海道）医師 柳澤 秀之
- Y1-7 胃壁固定糸の抜糸時期を考える～瘻孔の胃壁腹壁離解から緊急手術を余儀なくされた症例を通して
国立病院機構東近江総合医療センター消化器内科（滋賀県）医師 伊藤 明彦

第6回PEGチーム医療委員会企画

15:50～18:20

1) パネルディスカッション「慢性腎不全の胃瘻患者に関わる多職種連携」

座長：小川 滋彦（小川医院）

橋本 幸亜（地域医療機能推進機構 うつのみや病院 栄養管理室）

特別発言：梶西ミチコ（白十字病院）

- | | | |
|------------------|-------|------------------------|
| ・ 昨年の活動報告 | | 松本 雄三（亀田総合病院 内視鏡室） |
| ・ 症例のパネリスト | 医師 | 今里 真（大分県厚生連しおはま診療所） |
| | 看護師 | 松原 康美（北里大学看護学部） |
| | 管理栄養士 | 岩川 裕美（龍谷大学農学部 食品栄養学科） |
| | 薬剤師 | 杉田 尚寛（てまり薬局 医薬品情報室） |
| | 作業療法士 | 助金 淳（日比野病院 リハビリテーション科） |
| ・ 各研究会発表の評価・審査説明 | | 片岡 聡（田辺中央病院 臨床薬剤部） |

2) ワークショップ「PEG管理におけるチーム医療」

座長：松原 康美（北里大学看護学部）

高橋美香子（医療生活協同組合やまがた鶴岡協立病院内科）

特別発言：西口 幸雄（大阪市立十三市民病院外科）

- W-1 長野県いろいろ研究会の取り組み～地域・多職種連携をめざして～
信州大学医学部附属病院臨床栄養部（長野県）栄養士 座光寺知恵子
- W-2 PEG患者を支える多職種連携の重要性～PEGサミットinびわ湖がめざしたもの～
一般社団法人愛生会山科病院（京都府）看護師 山田 圭子
- W-3 胃瘻造設その前に～チーム医療の取り組みとその重要性～
社会福祉法人明世会信愛医療療育センター（愛知県）栄養士 尾崎 友美
- W-4 嚥下評価を施行した経管栄養初期投与内容の検討
栗山赤十字病院医療技術部栄養課（北海道）栄養士 真井 睦子
- W-5 減圧目的の経皮内視鏡的胃瘻造設術（減圧PEG）によりQOL向上を認めた一例～栄養士の視点から～
東札幌病院栄養課（北海道）栄養士 阿部久美子
- W-6 QOL改善を目的としたNST介入による戦略的胃瘻造設
医療法人社団和楽仁芳珠記念病院栄養管理室（石川県）栄養士 坂下 理香

<第2会場>502会議室

一般演題2

10:10~11:06

「チーム・地域・在宅医療」

座長：小川 哲史（高崎総合医療センター消化器病センター）
吉野 すみ（香川県厚生農業協同組合連合会屋島総合病院）

- 2-1 胃ろう管理後1年で経口摂取が再度見直された症例
笹本整形外科乳腺外科在宅医療（山梨県）医師 村上 恭紀
- 2-2 胃瘻造設後に在宅復帰を目指す患者家族に手作りパンフレットを用いて手技指導を行った一症例
田辺中央病院（京都府）薬剤師 片岡 聡
- 2-3 在宅連携で改善したPEG-J瘻孔漏れトラブル
（PEG-Jからバンパー・ボタン型へ変更して改善した症例）
訪問看護ステーションひめの看護部（福岡県）看護師 三池 美樹
- 2-4 特定行為看護師による胃瘻カテーテル交換
十全総合病院看護部（愛媛県）看護師 水田 史子
- 2-5 胃瘻の管理と嚥下食の施設における最近の変化
赤磐医師会病院内科（岡山県）医師 柚木 直子
- 2-6 当院における非高齢者のPEGの現状
牧田総合病院 消化器病センター（東京都）内視鏡技師 志津祐嘉子
- 2-7 彼を知り己を知れば百戦あやうからず ～転帰先に合わせた退院支援～
社会医療法人財団天心堂へつぎ病院（大分県）栄養士 和田 光代

ランチョンセミナー2

12:00~15:50

「PEG-Jを活用した薬剤投与～パーキンソン病治療の新たな治療選択肢～」

座長：鈴木 裕（国際福祉医療大学病院）

- L2-1 福岡大学医学部神経内科学 藤岡 伸助
- L2-2 福岡大学医学部消化器外科 山下 兼史

共催：アッヴィ合同会社

一般演題3

14:35～15:15

「摂食嚥下」

座長：倉 敏郎（町立長沼病院内科・消化器科）
西山 順博（医療法人西山医院）

- 3-1** 回復期病院における摂食嚥下回診の有用性の検討
五條病院内科（奈良県）医師 森安 博人
- 3-2** 患者・家族の生きる希望を支えて～食べる楽しみをあきらめない在宅生活への支援～
広島医療生活協同組合広島共立病院看護部（広島県）看護師 中尾加代子
- 3-3** 訪問看護における胃瘻造設患者の経口摂取開始に関する判断と看護実践
自治医科大学附属病院看護部兼臨床栄養部NST支援室（栃木県）看護師 古内三基子
- 3-4** 脳卒中患者の栄養摂取経路～経腸栄養に拘らない栄養療法の有用性～
伊万里有田共立病院脳神経外科（佐賀県）医師 田中 達也
- 3-5** 低周波電気刺激装置バイタルスティムを使用した嚥下訓練の試み
北出病院リハビリテーション科（和歌山県）言語聴覚士 井上 拓哉

一般演題4

15:15～15:47

「PEGの合併症・カテーテル交換」

座長：松本 雄三（亀田総合病院内視鏡室）
座長：日下部俊朗（医療法人東札幌病院消化器内科）

- 4-1** 外科的胃瘻造設術に変更された症例に関する検討と対策－PEG症例との比較検討－
静和記念病院内科（北海道）医師 小野 博美
- 4-2** 安全にPEGを行うために－当院におけるPEGの偶発症とその対応－
南奈良総合医療センター消化器内科（奈良県）医師 鈴木 淳也
- 4-3** 胃瘻造設翌日から始める経腸栄養への取り組み
国立病院機構高崎総合医療センター（群馬県）医師 工藤 智洋
- 4-4** スカイブルー法は優れた胃ろうカテーテル交換方法である
三和会東鷲宮病院循環器・血管外科（埼玉県）医師 水原 章浩

<第3会場>503会議室

要望演題2

10:10~10:50

「栄養管理・テーラーメイド栄養法」

座長：合田 文則（医療法人社団和風会橋本病院）

真井 睦子（栗山赤十字病院 医療技術部栄養課）

- Y2-1** アルブミン測定方法の違いによるO-PNI 判断基準の変更に注意
石塚内科クリニック（滋賀県）臨床検査技師 奥村 有史
- Y2-2** 当院の回復期リハビリテーション病棟におけるミキサー食注入の現状
広島医療生活協同組合広島共立病院看護部（広島県）看護師 中尾加代子
- Y2-3** 患者・家族の声に耳を傾けた加圧バックによる半固形栄養経管栄養法
医療法人西山医院（滋賀県）看護師 中村 智子
- Y2-4** 維持透析経腸栄養症例に対しラコール600mlをベースとした栄養管理について
医療法人社団腎愛会だてクリニック栄養科（北海道）栄養士 大里 寿江
- Y2-5** 胃瘻造設前における腸内細菌叢の状況とアルギン酸含有流動食による変化
悦伝会目白第二病院外科（東京都）医師 水野 英彰

一般演題5

14:35~15:07

「症例報告1」

座長：武内 謙輔（福岡リハビリテーション病院消化器・血管外科）

前田 恒宏（橋本市民病院）

- 5-1** 上腸間膜動脈症候群に対するPEG-Jによる治療
札幌しらかば台病院消化器科（北海道）医師 足立 靖
- 5-2** 前上脘十二指腸動脈瘤破裂後の後腹膜血腫による十二指腸狭窄に対してPEG-Jによる管理が有用であった1例
留萌市立病院外科・NST、中島病院外科・NST（北海道）医師 星 智和
- 5-3** 胃瘻カテーテル自己抜去後の再挿入時に腹腔内誤挿入をきたした1例～自己抜去時の対応を改めて考察する
社会医療法人禎心会札幌禎心会病院消化器外科（北海道）医師 中村 誠志
- 5-4** 超高齢者の開腹術後手術部位感染の治療中、経口摂取量減少に対してPEGを施行して栄養管理を行った一例
一般財団法人積善会十全総合病院外科（愛媛県）医師 太田 和美

「症例報告2」

座長：村上 匡人（村上記念病院内科）
笠 健児朗（笠外科胃腸内科医院）

- 6-1 経口摂取困難となり胃瘻造設を検討された施設入所者に正常圧水頭症の合併を認めた3例
伊万里有田共立病院 脳神経外科（佐賀県）医師 田中 達也
- 6-2 胃瘻造設を希望するも後手後手となった1症例
石塚内科クリニック（滋賀県）臨床検査技師 奥村 有史
- 6-3 在宅胃瘻患者の家族となって
石塚内科クリニック（滋賀県）医師 石塚 泉
- 6-4 胃瘻造設後に胃腹壁癒着が得られず、汎発性腹膜炎を生じた1例
社会医療法人善仁会市民の森病院消化器科（宮崎県）医師 前田 啓一